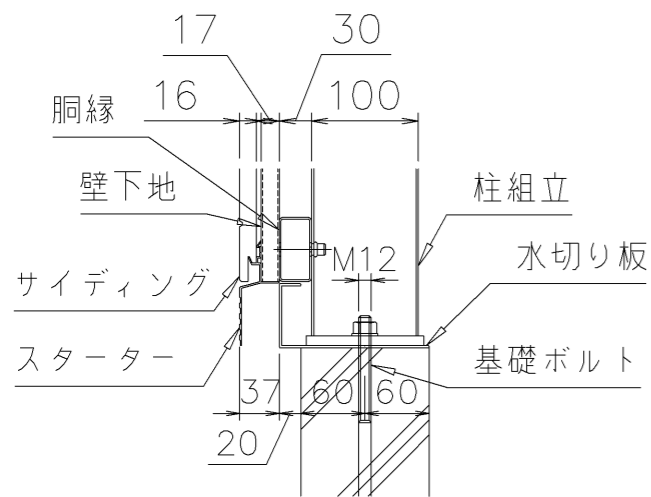
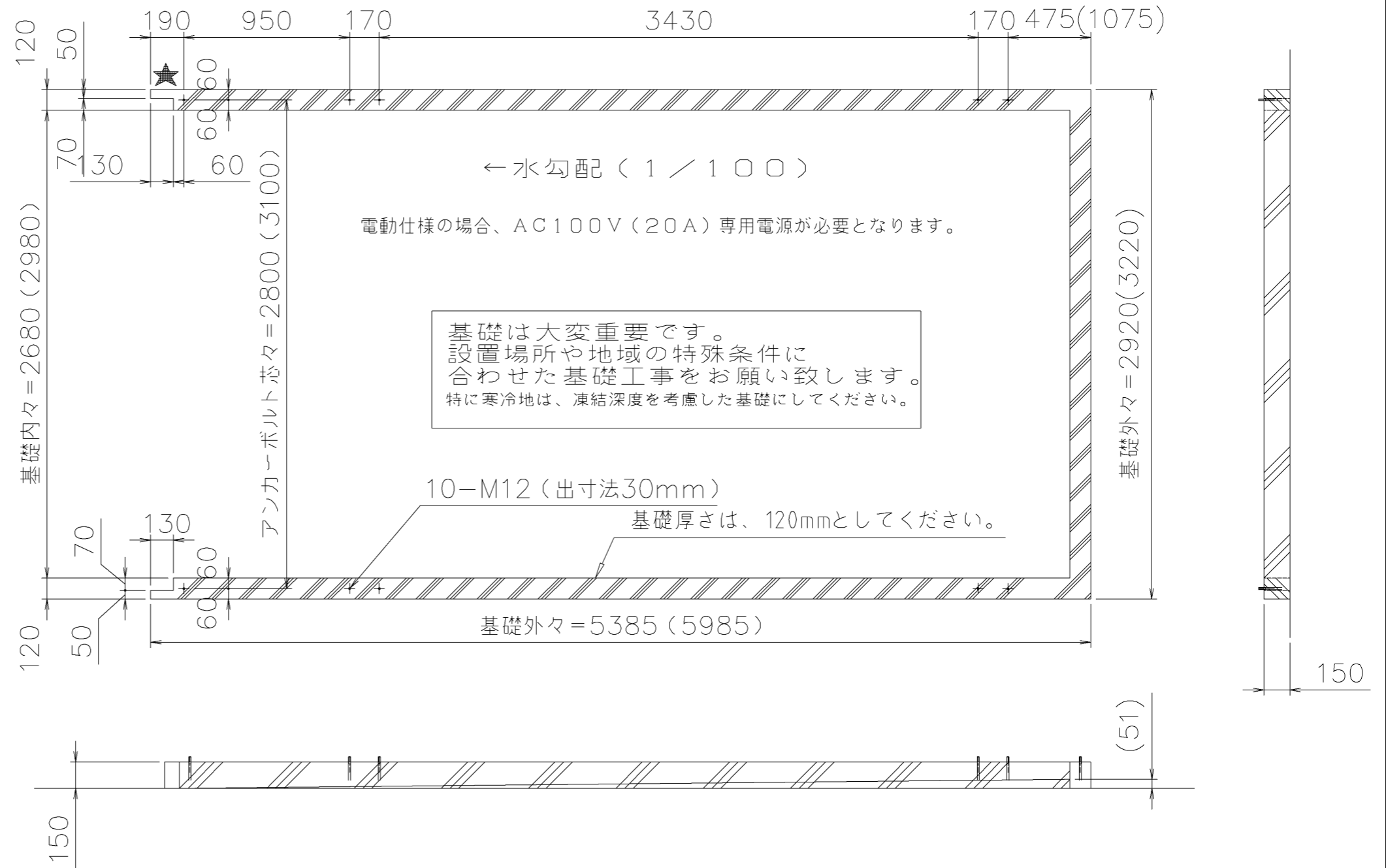


参考基礎断面詳細



柱部断面詳細



- 注) 1. 本図奥行は奥行54用を示し、()内寸法は奥行60用を示す。
 2. 本図幅寸法は幅27用を示し、()内寸法は幅30用を示す。
 3. 基礎天端はセルフレベルング材を用いて必ず水平レベルを出すよう指示願います。
 4. 一次側電源用配管については、CD管にてなるべく地中を通していただくよう事前打合せ願います。立上げ位置は★印基礎切り欠き部の外側で、開閉機位置まで配線できるように、VVVFケーブル3芯 2.0mmを、約5m程度出しておいてください。(電気工事士に依頼) 事前に配管できない場合は本体施工後、一般住宅同様に壁に穴を開け配線するよう指示してください。
 5. 開閉機電源との接続のため、2口コンセント1個が別途必要となります。
 6. 隣地境界線から屋根先端まで500mmを確保すると、基礎外面から境界線までは、約660mmとなります。本体施工のため、基礎外面と隣地境界線までの寸法は、最低400mm確保してください。

カポレージG-2S型(確認申請用)
1台用布基礎参考図